中丹圏域障害者自立支援協議会　医療的ケア部会
映画上映会実施要領

1　目　的：　医療的ケア部会は、圏域内の医療的ケアを必要とする障害児者の課題共有、改善に向けた取組、さらに関係機関の連携強化により、医療的ケアを必要とする障害児者・家族の地域生活の充実につながることを目的として取組を進めている。

今回の映画上映会は、関係機関及び当事者家族と地域住民が共通理解し、お互いの連携がさらに深まることを目的として開催する。

2　日　時：　平成25年3月20日（水・祝）　午後1時30分～3時30分

3　場　所：　綾部市立病院　2階　講堂

4　対　象：　医療的ケア関係者及び当事者・家族、医療的ケアに関心がある人

5　内　容：　①当事者家族の方から　　（10分）
②「普通に生きる」映画上映　（83分）

6　参加費：　無料

普通に生きる

http://www.motherbird.net/~ikiru

～自立をめざして～

「どんなに重い障害があっても、地域の中で普通に生きてゆける社会をつくる」
親たちはこの理念を信じてまっすぐに進んだ

【イントロダクション】

静岡県富士市にある生活介護事業所でら～とは、『どんなに重い障害を持っていても、本人もその家族も普通に生きてゆける社会をめざす』という理念のもと、親たちの努力で、ゼロから立ち上げた重症心身障害児者のための通所施設である。

重症児の多くは、嚥下障害、呼吸障害等のため、日常的な介護として経管栄養、痰の吸引、酸素吸入等の医療的ケアを必要としている。そのため、でら～とには生活支援員の他に看護師も常勤し、毎日、それぞれの障害や個性に合わせたプログラムで日中活動を支援している。利用者は多くの人や地域との関わりの中で、社会性を身につけ、誰からも介護を受けられるように成長してゆく。そして親たちも、法制度の改革の波に揉まれつつも行政に働きかけ、自分たちのニーズにあった制度や施設づくりを行い続けてきた。

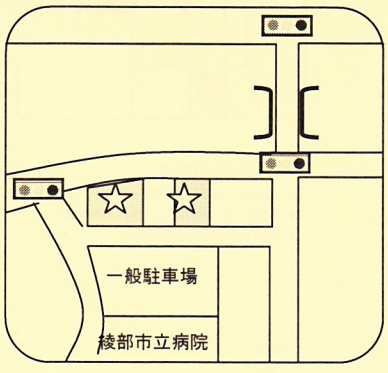
いずれは親も子もそれぞれの人生を明るく送れる地域社会づくりを目指して、『福祉の受け手から担い手となる』発想が、親たちの新しい未来を切り拓いてきた。

映画は、2つ目の施設建設計画が持ち上がった頃からの5年間を追う。

医療や器械の力を借りないと生きられない子どもが地域で暮らしています
“ひとつひとつの命を大切にするために”できる支援を一緒に考えていく機会にしましょう

「普通に生きる」上映会のご案内

日　時：平成２５年３月２０日（水･祝）１３：３０～１５：３０
場　所：綾部市立病院　２階　講堂
内　容：・当事者家族の方から
　　・映画上映
費　用：無料
※　駐車場は右図を参考にしてください。
（☆は関係者用駐車場です）
３月８日（金）までにお申し込みください。

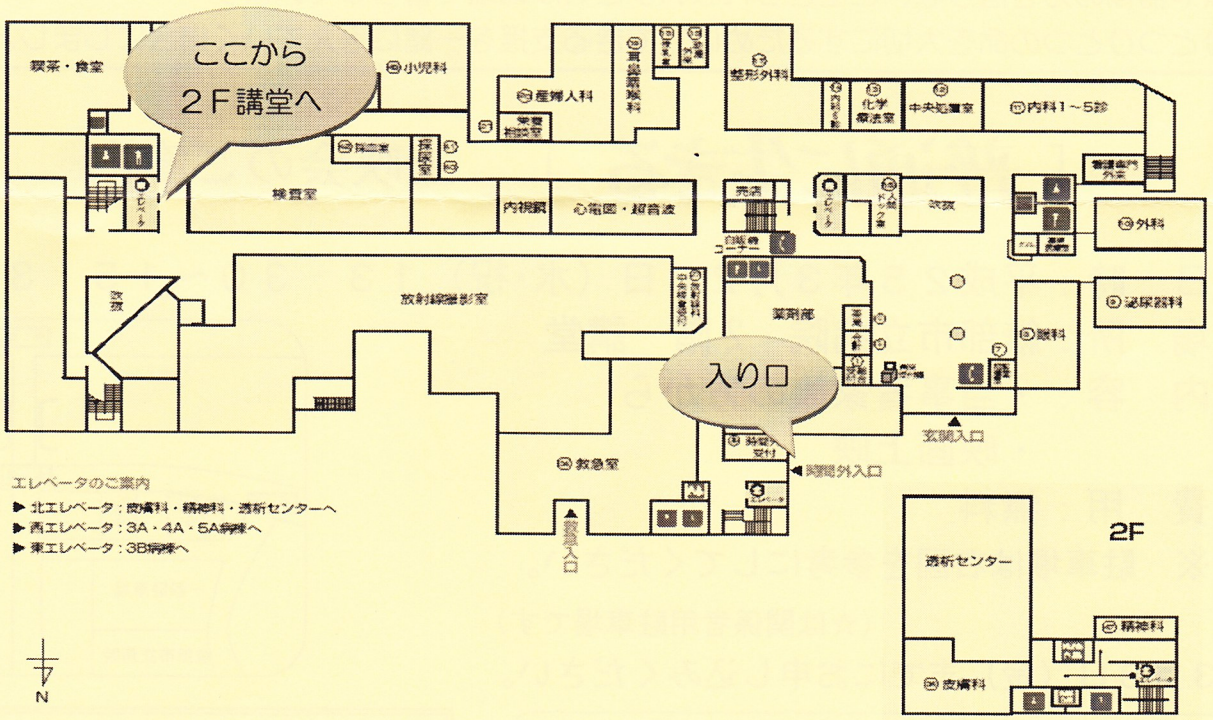


お申し込み・問い合わせ先
京都府中丹圏域障害者自立支援協議会医療的ケア部会事務局
京都府中丹西保健所福祉室　TEL：0773-22-3903

■作品に関するお問合せ･配給に関するお問合せは
マザーバード　TEL＆FAX:03-6913-5591 まで
■「普通に生きる～自立をめざして～」公式ホームページ
http://www.motherbird.net/~ikiru

京都府中丹西保健所
福祉室
FAX：0773-22-4350

「普通に生きる」　上映会　申込書

氏　名	所　属	連　絡　先	いずれかに〇をしてください。
			一般 家族 当事者
			一般 家族 当事者
			一般 家族 当事者

病院内ご案内